

■英国：英国政府、低炭素社会への移行に向けた国家計画を発表

英国政府は2009年7月15日、低炭素社会への移行に向けた国家戦略(The UK Low Carbon Transition Plan)を発表した。同戦略は、EUの「再生可能エネルギー利用促進指令」や英国の「2008年気候変動法」で求められる目標値の達成に向けた行動計画を示したものである。この戦略の発表と同時に、戦略を実施に移すための施策等が盛り込まれた8つの関係書類も発表された。この中には、2010年から導入する再生可能エネルギー電力の固定価格買い取り制度のコンサルテーションペーパー、再生可能エネルギー戦略(Renewable Energy Strategy)などが含まれている。「再生可能エネルギー利用促進指令」では、英国は最終エネルギー消費量に占める再生可能エネルギーの比率を2020年までに15%にすることが求められている。また、「2008年気候変動法」では、温室効果ガスの排出量を1990年比で2020年までに34%削減、2050年までに80%削減する目標(義務)を設定している。